

TEAM MSS 方向性

アスリートとして活躍できる選手の育成及び**基礎能力の向上**と将来につながる**人間育成**を目指す。
滑るという本質を最も大切にしながら、様々な角度から指導していきます。

指導内容

- ジュニア時代の一番大事な時期に**将来に繋がる基礎技術**の指導
 1. 斜度・地形・スピード・雪質など状況に対しての適正なポジショニングを身に着ける
 2. 曲がる・止まる・走らせる・飛ぶ・ズラすなど、基礎技術の指導
 3. 上達には必須な恐怖心を取り除く為の、ハイスピード・急斜面トレーニング
 4. 重要なポジションを大事にしつつ、型にはめない滑りの指導
(横乗りは、スキーよりも骨格で適正なポジションや姿勢は変わります)
- 選手だけでなく社会に出ても重要な**考え行動に起こせる力**をみにつける
 1. 己で分析や解析を行う為のサポート
 2. 実験・検証を自ら行う能力を身につけるサポート
 3. 自分でテマーなどを設けさせ、トレーニングメニューを考え行動さす
 4. 自由に滑らせ、考えや発想の力を身につけさす
- **体感**する指導・五感を大切に（理解してても感じなければ成長はありません）
 1. 理解以上に五感を大切にする
 2. 限界値を上げる練習（限界値を上げることが上達にはかせません）
 3. 本人も気づかない変化を教える
 4. 良い事だけを教えるのではなく、悪い例を極端に行い、感じやすくする
 5. 滑る量を増やす
 6. 目から入る情報の分析
 7. 呼吸・筋肉・関節の運動や可動の理解
- ジャンプや JIB に関して
 1. 技よりもアプローチから抜けの重要性を伝える
 2. 空中での視線や姿勢の作り方から筋肉の使い方
 3. 様々な形や角度のジャンプ台等にチャレンジする
 4. クールな上、ボードの面扱いなど滑走技術にもつながる JIB にも積極的にチャレンジ
- フィジカル
 1. 雪上以外でのフィジカルトレーニング
 2. 重要なインナーマッスル。呼吸法と合わせて指導
 3. 筋肉の動かし方など
- メンタル
 1. 「結果を求めるのではなく、結果を出すにはどうしたらよいか？」的な心造り
 1. 「失敗しても、また頑張ろうと思える気持ち」的な心造り
 2. 「コーチの話を7割で受け止める心」的な心造り 表現難しいですが・・・
(謙虚で素直すぎると、考える力の低下や競技会での不安要素に繋がるため)
- 親・子供・コーチ間の距離を縮める
 1. 共有事項を増やし**双方理解**しあえる環境作り

みつまたスノーボードスクール

24/25 シーズン TEAM MSS のレッスンについて

2. 面接等
3. カルテの導入

TEAM MSS KID チーム受講資格

- JSBA 1 級所持者以上の小学生から高校生（1 級所持だから OK とは限りません）
- スピードが出せコントロールできる（皆様が思うより速いと思います。） **重要**
- 特に小学生は団体行動がとれ、話をしっかり聞く。 **重要**
（かぐらは積雪も多く小さな子供にとっては危険箇所が多数なため）

継続の生徒は 1 級所持していなくても、引き続き入校可能。しかし、1 級技術に満たない場合は、1 級取得の為のレッスンや大人のレッスンから受講。技術・スピード力の向上を目指します

注：技術によっては通常レッスンでスキル UP を図ってもらう場合もあります。

注：技術スピードが足りない場合は、通常レッスンでスキルアップを目指します

料金

新規入会金 1 人 30,000 （新規生徒のみ）

受講料 1 人目 ¥210,000 兄弟 2 人目 ¥180,000 3 人目 ¥160,000

現金払いは 10,000 円割引

- ※ クレジットカード等対応 湯沢券対応（現金として扱います）
- ※ 学生の 1 ヶ月券、春パスはありません シーパス購入者を優先していく為
学生単発レッスンは、一般レッスン扱い
- ※ 受験生は特例として、参加可能時期からシーズン終了までで定価の日割り又は応相談
- ※ スキー場オープンが遅れても、料金の変更はありません
- ※ 分割でのお支払いも対応いたします。ご相談ください

料金に含まれるもの

- かぐらスキー場営業期間 11/23（予定）から 5 月末（予定）まで指導
- 朝練習 年末年始（詳細は後日）
- ナイターレッスン。主にシーズン前半。苗場神立石打予定 不定期
- 大会コーチ帯同 出来るだけ多く帯同を目指します
- KRYPTON 伊藤によるワクシングサービス 回数未定
- 座学への参加
- 夏期トレーニング講習料の割引（御坂・海外）
実績：23 年夏はオーストラリア 24 年夏はニュージーランド 御坂は日曜日など
- KRYPTON 割引チューニング MSS のメンバーとお伝えください

チームについて

○JSBA について

現在スクールでは関東地区のみチーム登録を行っています。チーム名は「TEAM MSS」です

○SAJ について

スクールでクラブチームは持っていません。

みつまたスノーボードスクール

24/25 シーズン TEAM MSS のレッスンについて

コーチ

- ヘッドコーチ 福島大造 校長 弊社代表取締役 JSBA A 級コーチ
日本スポーツ協会 スノーボードコーチ 1
- コーチ 生駒大祐 SAJ ナショナルチーム コーチ兼務
日本スポーツ協会 スノーボードコーチ 1
JSBA 公認プロ JSBA 全日本選手権優勝経験者
- コーチ 春山禅 みつまたスノーボードスクール常勤
スクール KIDS の 1 人目で元 JSBA 公認プロ
- コーチ 村岡禅太 みつまたスノーボードスクール非常勤
JSBA 公認プロ & 公認インストラクター
元ナショナルチーム
- アドバイザー 高原宜希 みつまたスノーボードスクール出身
北京オリンピック出場
現役ワールドカップ選手
- サービスマン 伊藤裕之 (KRYPTON) 弊社役員
- サポートコーチ スクール他コーチやゲストコーチ

注：現在、競技の普及活動として校長の福島は、大会運営にも力を注いでいます。また他コーチも国内外で選手やコーチとして活動もしてる為、かぐらスキー場を全員留守になる場合もございます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

福島校長の主なオーガナイザー及び運営に携わるイベント（開催及び日程は予定）

- ① : PSA・JSBA 公式戦 (1/25-26)
- ② : SAJ 全日本選手権 (3/27)
- ③ : FIS AC (3/28)
- ④ : SAJ 全日本ジュニア (3/30)
- ⑤ : TENJIN BANKED SLALOM (3/1-2)
- ⑥ : 15thKagura Cross Challenge (4/12-13)
- ⑦ : SBM(3/21-23)
- ⑧ : カモシカ(2月予定)
- ⑨ : SAJ レース松之山(3/19-20)
- ⑩ : 戸狩 BS (3/8-9)
- ⑪ : THE FINAL (5月中旬)

特別指導

- サイドカントリーや他スキー場への遠征指導を

人気のフリーライド。スクールでも開校以来こだわりつづけたフリーライド。

成長する中で最も大事なスノーボードと捉え指導を行っています。

生徒の技術向上し、時にかぐらのゲレンデを飛び出したい時があります。そして生徒達同士でサ

イドカントリーに入るようになってきました。

サイドカントリー等で滑ることは、技術向上にもつながりますが、危険も隠れています。

かぐらでも報道される以外でも数多くの事故が実際に起きています。しかし、危険だという認識が薄いのも、かぐらのサイドカントリー等の特徴です。

昨シーズンも少し行いました、キッズ達にもサイドカントリーやバックカントリーの指導をしていきます。指導内容は、危険個所や危険予知にはじまり、滑走技術やラインなど全般。

しかし、メインはゲレンデでのレッスンと考えています。ゲレンデでやれることは沢山あるので、そこでスペシャルレッスンとして、通常のレッスンをしっかり受講したり、技術が伴っていて、努力が見て感じられた子に対してのみ、スペシャルレッスンに誘うという形をとらせていただきます。滑走技術が高いから OK という事ではないです。滑走をコントロールする力です。

いつも楽しいだけでは、技術向上や人間育成にはつながりません。

ゲレンデを飛び出す事で楽しさの再発見、技術向上や集中力は間違いなくあがります。

しかし、そこは管理されてない場所だったりもします。しっかり言うことを聞く事や協調性も安全な滑走の為にも重要です。なので、通常レッスンをしっかり受講したメンバーのみ参加とさせていただきます。メインコーチは校長が行います。

参加条件：コントロール出来るメンタルと技術

親の同意、練習の参加、目標に向かって努力を続けている、本人の希望
曖昧な条件ですが、一般のサイドカントリーレッスンも技術が高い低いで
参加を認めてまいせん。管理されてない場所は普通とは違います。

本人の希望があれば、都度校長がそれぞれに条件を提示していきます。

退会について

- 以下の理由を含め途中退会の場合、返金はいたしません
- 著しい親同士の揉め事や他子供の批判等ありましたら、退会していただきます
- 指導に支障きたすような行動をとった場合など
- 親御さんによるレッスンへの口出し等
- 他のチームや選手への、否定や悪口を発した時など

申込

以上をもとにご検討の上、**11月末まで**に福島まで、シーズン券購入の有無をご返信頂きたいと思えます。特に初めての方は、まずは問い合わせしてください。

問い合わせは

スクールの公式アカウントまたは、taizo@kzf-inc.com

担当 福島

有限会社クリプトンズファクター
みつまたスノーボードスクール
代表 福島 大造